

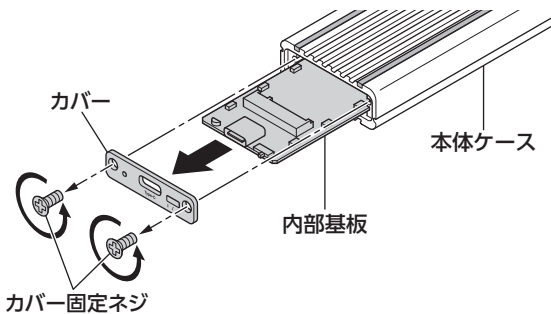
9. M.2 SSDの取り付け方法 (Type 2280/2260/2242/2230 共通)

M.2 SSD接続の前に

- ❗ M.2 SSDおよび本製品の本体基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- ❗ M.2 SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
- ❗ 人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。
- ❗ すでにデータの入っているM.2 SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- ⚠ 本製品の内部基板や各部品、M.2 SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

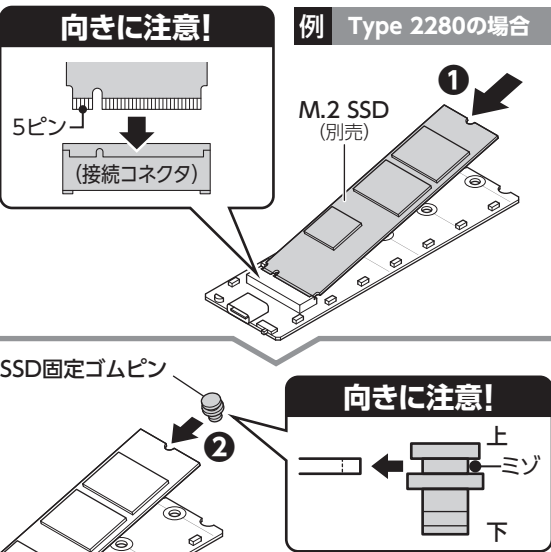
1 基板を取り出す

カバーを取り外し、本体ケースの中から内部基板を取り出します。
※付属のプラスドライバーをご使用ください。



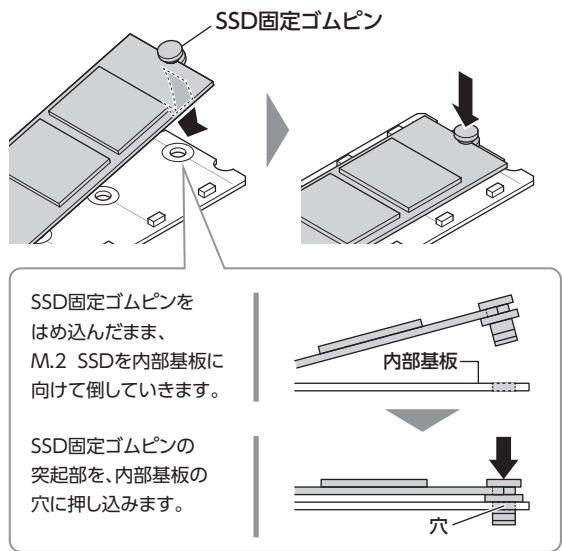
2 M.2 SSDを取り付ける

❶ M.2 SSDを接続コネクタに差し込みます。
❷ M.2 SSDにSSD固定ゴムピンをはめ込みます。
※接続コネクタとM.2 SSD端子部の形状が合わない場合、非対応のSSDの可能性があります。
本書「7. 対応M.2 SSD」にて、お手持ちのM.2 SSDの端子形状をご確認ください。



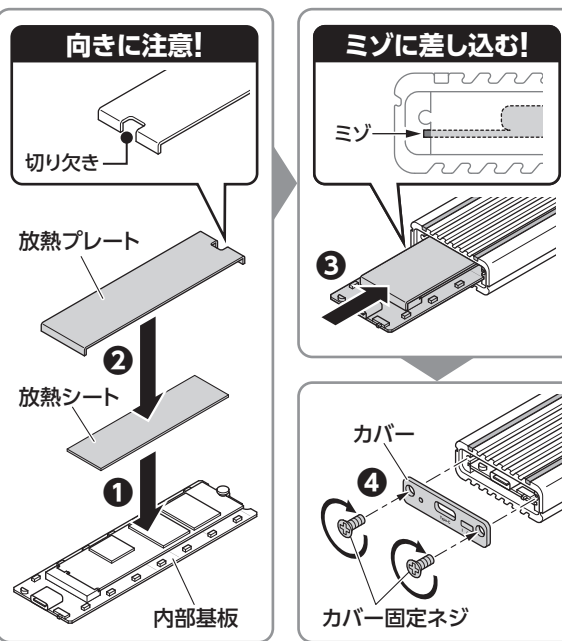
3 SSD固定ゴムピンを固定する

M.2 SSDを水平まで倒し、SSD固定ゴムピンを内部基板の穴に押し込みます。
※M.2 SSDを破損しないようご注意ください。



4 カバーを取り付ける

❶ M.2 SSDの表面に放熱シートを貼ります。
※保護フィルムをはがしてからご使用ください。
❷ M.2 SSDの上に放熱プレートを乗せます。
❸ 内部基板を本体ケースに戻します。
❹ カバーをカバー固定ネジで取り付けます。
※付属のプラスドライバーをご使用ください。



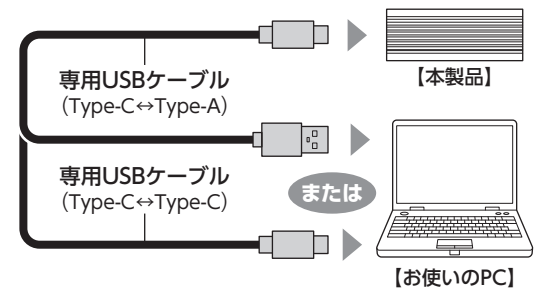
◆M.2 SSDを取り外す際は、逆の手順をたどってください。

10. PCとの接続方法

(図はイメージです)

各USBコネクタへ

※PC側の接続端子がUSB Type-Cの場合は、Type-C⇄Type-Cケーブルを使って接続してください。



⚠ 高温 注意

■使用中の温度について

- 本製品は筐体全体を使って放熱を行います。ご使用のM.2 SSDや使用負荷の状態によって大きく変わりますが、場合により60℃前後の熱を持つことがあります。
本製品に触れてやけどをしないよう、また本製品の近くに熱に弱い物を置かないようご注意ください。
- M.2 SSDは高温になると誤動作を避けるため、速度が低下する場合があります。
夏場などで室温が高い場合は、エアコンを入れるなどして、適切に冷却を行ってください。

11. トラブルシューティング

症 状	処 置
SSDの端子の形状が異なり、接続できない	接続しようとしているSSDの規格をご確認ください。 B-Key形状、または独自形状のM.2 SSDは使用できません。 対応規格がわからない場合は、ご使用予定のSSDの型番とともに、弊社サポートセンターにご相談ください。
認識されない	以下をお試しください。 ●SSDが本体の接続コネクタに正常に差し込まれているか確認する。 ●接続ケーブルを確認する。 ●Mac / Windowsを再起動してみる。 ●本書「7. 対応M.2 SSD」を参照し、対応外のSSDが接続されていないか確認する。
接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう	設置場所やPC本体との距離などによっては、ノイズ等の影響を受けることがあります。 設置位置や接続するポートを変えてみるの動作をご確認ください。
RGB LEDが暗くなった り動作しない	USBポートからの電力不足の可能性があります。 ACアダプターなどがついた、セルフパワータイプのUSBハブを経由しての動作をご確認ください。
本製品を接続すると Wi-Fiが使えなくなる	USB機器とWi-Fiのアンテナが近い場合、干渉する場合があります。 この場合、USBハブを経由したり長めのUSBケーブルを用いることで対策できますのでお試しください。 (機器間の相性問題にはご注意ください。)

12. FAQ (よくある質問とその回答)

質 問	回 答
他の機器で使っていたデータの入ったM.2 SSDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？	基本的には使用可能ですが、以前の環境によってはご使用にならない場合があります。 ご使用にならない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったM.2 SSDを接続する場合は、必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

13. SSDの初期化 (フォーマット) について

新規購入したSSDをお使いの場合や、以前お使いの環境によっては、SSDの初期化の作業が必要です。

※初期化を行うとSSD内のデータが消去されますのでご注意ください。
初期化の方法については、右のQRコードよりWEBサイトをご参照ください。



【URL】<https://www.century.co.jp/support/faq/#format>

14. サポートのご案内

【販売・サポート】 株式会社 センチュリー	【サポートセンター】 〒277-0872 千葉県柏市十条二249-329 ☎04-7142-7533 (平日 10～13時、14～17時) 【Web】 https://www.century.co.jp 【Mail】 support@century.co.jp
--------------------------	---

～お願い～
修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

センチュリーサポートへご相談の際は…

製品名は、
エムドットツー
「M.2 両対応RGBケース」
アルジービー
と言ってネ!

お使いのPCや本製品、パッケージなどをご用意したうえで電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

— 本書に関するご注意 —

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、【3】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容の抜粋または全てを弊社に無断で複製、転載、送信、配布、翻訳、改変、引用することを禁止します。
- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱いされたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。
※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed informations are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.